

平成28年度 会派調査研究報告書

(視察先1箇所につき1枚)

会 派 名	公明党
事 業 名	先進地視察 「中心市街地活性化及び商店街連合会の取り組みについて」
事 業 区 分	①研究研修 ②調 査

1 上田市での課題と研修・調査の目的

あらゆる世代が、「住みたい、住み続けたいと思う上田市」の戦略に対し、人口減少の歯止めと人口減少を踏まえた地域社会の維持・活性化に向けた施策を調査する。

2 実施概要

実施日時	視察先	岐阜県 大垣市
平成29年2月15日 13:30~15:30	担当部局	経済部 商工観光課
報 告 内 容	<p>1 市の概要 人口 159,927人 面積 206,57km²</p> <p>2 市の特徴 住みよさ全国65位で県内第2位の都市。 古くから水の都と呼ばれ県内有数の産業文化都市として発展を遂げ、西美濃地域の中核的機能を担っている。 大垣駅南区に「子育て総合支援センター」を開設し、子育て日本一のまちづくりを重要施策に取り組み、さらなる活性力を図っている。</p> <p>3 視察事項について 歩いて楽しめるとともに、住みやすく便利な「大垣らしい」魅力を発揮し、まち全体でにぎわいを創出することを目指している。</p> <p>計画の策定 ○「にぎわい創出」… 休日歩行者、自転車通行量の増加 基準値 12,189人 H32 12,688人 中心市街地商店街元気ハツラツ市開催事業 観光客誘客促進事業 新庁舎建設事業 新庁舎建設によりJR大垣駅から奥の細道むすびの地まで回遊性を図る。</p>	

○「まちなか居住の推進」… 中心市街地の人口増加

基準値 8,330人 H32 8,430人

大垣駅南街区第一種市街地再開発事業

民間マンション建設

大垣駅南都心まちなみビジョン策定事業により、大垣駅南口における都心居住の方向性を示す。

○「空き店舗の減少」… 商店街振興組合連合会内の空き店舗数を減らす

基準値 36店舗 H32 27店舗

商店街魅力発信事業(まちゼミ)

中心市街地小規模商業施設設置奨励補助金

中心市街地の空き店舗を解消するため、店舗改装費及び貸借料の補助を行う

商店街の店の主人が講師のまちゼミを開催…店の専門性を生かした講座

4 まとめ(感想、市政に活かせること)

平成21年度から27年度までの計画の目標値に対しての達成率もほぼ100%であり、新たに32年度までの数値目標も明確になっており、選ばれるまち大垣へにぎわいと魅力あふれるまちづくりへの取り組みとして事業も事細かに一つ一つはっきりしている。

中心市街地での定住人口・交流人口の増加を商店街全体が核となって進めている典型的な取り組みが「まちゼミ」つくる・たべる・まなぶきれい・健康などをコンセプトに店の主人がプロの知識を教える講座は魅力である。また、20回続いているプレミアム商品券発行も中心市街地活性化に役立っている。

大垣市の商業・居住・観光など各担当部局と大垣商工会議所と周辺の大学との意見交換会を行い基本指針に取り入れていることは非常に大切なことである。

新庁舎建設も市街地活性化と捉え、平成32年度に完成予定の市民コミュニティスペース・緑地・遊歩道を整備する新庁舎規模21,000㎡、事業費90億円程度に後押ししている。



* 視察先の写真等がある場合は添付のこと